



野木町長
真瀬宏子

ひろ こらむ

No.125

町の鳥・フクロウ

今年も野木神社のフクロウのヒナがかえりました。新しい生命の誕生の知らせは、うれしく明るい話題です。野木神社は自然豊かな遊水地の近くに位置するため、フクロウにとって暮らしやすい環境なのでしょう。白いひな鳥の愛くるしいつぶらな瞳に見つめられると幸せな気持ちになります。幸せを呼ぶ「招福の鳥」フクロウが町の鳥で本当に良かったですね。

また「子育てしやすく、暮らしやすいまち」野木町としましても、フクロウの今後の子育てを見守っていききたいと思います。お父さんがえさを捕獲し、お母さんに渡し、お母さんはそれをかみ砕いてこどもに与える様子は何ともほほえましい限りです。家族の愛情が感じられます。

そしてひな鳥が自分で捕食し充分飛べるようになった時には、独りで生きていくことができるように、親は幼鳥をテリトリーから追い払うようです。これは厳しくも理にかなった、種を保つための摂理です。

子どもを育てる中で、保護すべき時と自立・独立させる時期とを逃さないフクロウ親子から学ぶことが多くあります。真っ白くモフモフとした幼鳥から成鳥までの成長過程は、親と子という関係において我々人間にも通じる場所が多くあると思いました。

私は、かつて「親」という字の成り立ちは「木の上に立って見る」と聞いた事を思い出し、親が適度な距離で常に見守るフクロウ親子を見ていて、親と子の立ち位置に思いをはせました。



6月5日(日)早朝 野木神社にて
近藤 光治 氏 撮影



図書館コーナー

Vol.16

問町立図書館 電話(57)2811

図書館で毎月行われる企画展示の内容の一部と、図書館にある様々な資料コーナーのご紹介をいたします。

7月の企画展示

7月におすすめの本をご用意いたしましたので、ぜひご覧ください！

◆◆ 一般図書 ◆◆

テーマ 「音を楽しもう！」

音楽イベントも多くなっていく季節。なので、音楽にまつわる本を集めてみました。

～例えばこんな一冊～

【疾風ガール】

《誉田哲也/著 光文社》

★★ 児童図書 ★★

テーマ 「七夕の本」

7月は織姫と彦星が1年に1度だけ出会う「七夕」があります。そんな七夕に関する本を集めてみました。

～例えばこんな一冊～

【たなばたバス】

《藤本とむひこ/著 鈴木出版》

図書館のコーナー紹介

レファレンス室

図書館階段を上って右側に進み、突き当りにレファレンス室があります。ここには、辞書・辞典、白書等の参考資料や県内および近隣の町史・市史の郷土資料等の貴重な資料を備えています。

高額な資料のため貸出できない本がほとんどですが、調査研究のためにどなたでも閲覧ご利用いただけます。

